

「タクシーの日」街頭キャンペーンについて



近代的なタクシーが日本に誕生したのは、大正元年（1912）8月5日、東京の麹町区有楽町数奇屋橋際に設立されたのが始まりとなっております。

（一社）全国ハイヤー・タクシー連合会では、その日を全国統一の「タクシーの日」として設定し、全国のタクシー事業者が一体となって種々のPR活動を行っており、今年で、**第29回**を迎えることができました。

当協会では、日頃のご愛顧に感謝するとともに、安全・安心・快適・便利なタクシーを目指し更なるタクシーサービスの向上に向け、以下のキャンペーンを実施いたします。

■街頭キャンペーンの実施概要

8月4日（金）に「タクシーの日」街頭キャンペーンとして、下記のタクシー乗場等（7箇所）において、小型うちわと大阪タクシー共通乗車券（1枚500円分）をセットにしたものを配布いたします。

また、「タクシーの日」街頭キャンペーン終了後には、ライドシェア反対運動の一環として、リーフレットとポケットティッシュを配布し、**ライドシェアの違法性・危険性**について広くPRすることとしております。

下記配布場所（府下6箇所）にて**8月4日（金）午前10時**より配布予定

阪急三番街タクシー乗場前	南海堺東駅タクシー
難波高島屋タクシー乗場前	北大阪急行千里中央駅タクシー乗場前
JR天王寺駅北口界隈	近鉄布施駅タクシー乗場前

下記配布場所（府下1箇所）にて**8月4日（金）午前8時**より配布予定

京阪香里園駅タクシー乗場前	
---------------	--

※PRグッズが無くなり次第終了となります。